令和3年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

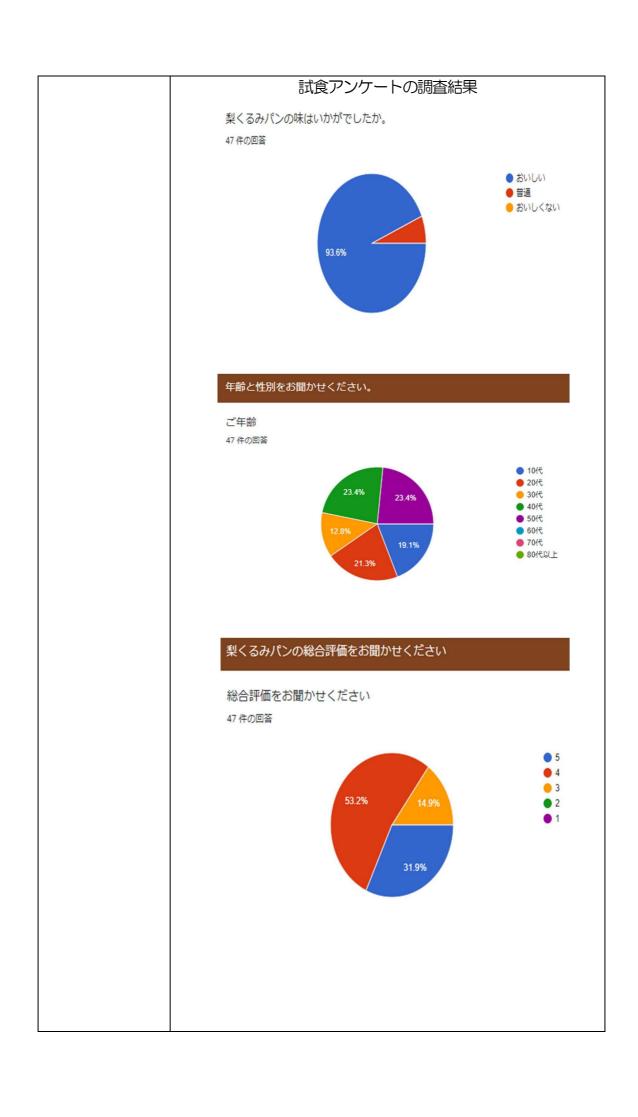
事業実施報告書

- I スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び
- Ⅱ マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成
- Ⅲ スポーツを通じたインクルーシブな社会(共生社会)の構築
- IV 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成
- V スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成

道府県・政令市名【 埼玉県 】

学校名 【 県立杉戸農業高等学校 】

1実践テーマ	I · Ⅱ · Ⅲ · (() · V (複数選択可)
2実施対象者 (学年·人数)	食品流通科 2年生 40名
3展開の形式	 (1) 学校における活動 ① 教科名(総合実習 食品流通 食品製造) ② 行事名() ③ その他() (2) 地域における活動 ① イベント名(世界のおもてなし料理レガシープロジェクト 2021 埼玉フェア) ② その他 ()
4 目 標 (ねらい)	オリンピックを契機に他国の文化を学ぶため、コロンビア代表団のホストタウンとなる加須市と本校の連携事業交流会にて、選手団へ生徒開発品を振舞うために本校農産物と県産小麦を活用した商品開発を行う。 プロのデザイナーを講師に招き、オリンピックで採用されているロゴ、ポスターの色彩やデザインの基礎について講義いただき、開発した商品の広告制作に活用する。
5 取組内容	 商品開発におけるマーケティング調査。Google Forms を利用した試食アンケートを実施。実施項目は「味・風味・食感・総合評価」を官能検査にて回答してもらう方法を取り入れた。日時:4月27日(火) 事前打ち合わせ マーケティング調査



• 加須市と連携し実施した「世界のおもてなし料理プロジェク ト試食会」にて、在日コロンビア大使 2等書記官スポーツ担当 フェルナンダ・バネガス様に本校で開発した「杉農梨くるみパ ン」を提供し、おもてなし交流会を実施した。

日時:7月7日(水)

場所:加須市川口コミュニティセンター



試食会



記念写真

・内閣官房主催 オリンピック・パラリンピック世界のおもてな し料理レガシープロジェクトオンライン交流会が行われた。

日時:9月2日(木)

場所:本校会議室(オンラインによる交流会)





丸川オリンピック担当大臣と 事前郵送された 参加した自治体の記念写真

おもてなし料理

・埼玉県誕生150周年を記念して2021埼玉フェアが開催 され、本校で製造した「杉農梨くるみパン」を販売した。また、 東京五輪を契機に加須市、コロンビア国との連携で誕生した商 品であることをプロモーションした。

日時:9月4日(土)

場所:イオンレイクタウン mori 特設会場



販売会場



販売物

・中学生を対象とした体験会

本校を受験検討中の中学生に向けた体験入学にて、埼玉県産小麦の加工(クッキー、マドレーヌ)を体験してもらった。

日時:10月16日(土)

• 授業「総合実習(食品製造)」

40人を2ローテーションし各3回の試作を行ってオリジナルパンを商品開発し、並行してポスター素材の写真撮影を行った。商品開発には、本授業で4~6月に栽培、貯蔵していたジャガイモを一部使用した。

日時:10月~11月



開発商品①



開発商品2

• 授業「総合実習(食品流通)」

40人を2ローテーションし各3回の画像編集の練習を行った。特に写真素材や画像の加工編集について学んだ。

日時:10月~11月



練習風景(1)



練習風景②

• 授業「食品流涌」

食品マーケティングについて学んだ。「総合実習」で商品開発 したオリジナルパンのポスターによるマーケティングについて 採り上げ、ポスター制作を行った。

日時:11月~12月



制作風景(1)



制作風景②

•講演実演会 授業「総合実習」「食品製造」

学校所在地である杉戸町出身のデザイナー川島有美子氏からデザインについて全3回の講義を受けた。第3回では「食品流通」で製作したポスターについての講評を受け、修正を行った。

日時:第1回 11月 9日(火)デザイン概要

第2回 11月16日(火)デザイン実践

第3回 12月 6日(月)ポスター講評、修正



デザイン概要①



デザイン概要②



デザイン実践①



デザイン実践②



ポスター講評



ポスター修正

• 即壳会週間

校内販売会で開発商品のオリジナルパンを販売し、マーケティング活動として制作したポスター展示を行った。

日時: 11月26日(金)、12月3日(金)



オリジナルパン販売



ポスター展示

• 中学生を対象とした体験会

本校を受験検討中の中学生に向けた体験入学にて、埼玉県産小麦の加工(丸パン)とラッピングを体験してもらった。

日時:12月18日(土)

中学生を対象とした展示会

本校を受験検討中の中学生に向けた進路相談会にて、ポスターの展示会を行った。

日時: 1月22日(土)







展示コーナー

6 主な成果

- ・コロンビア共和国へ加須市と杉戸農業高校が連携した商品「梨くるみパン」を提供し、おもてなし交流会が実施できたことで他国の様々な文化を学ぶきっかけとなり、グローバルな視野を持つことができた。
- ・試食アンケートを行った結果、「おいしい」が93%以上となり商品に自信が持てた。
- ・生徒の声より「コロンビア国をおもてなしする機会を得られてとても嬉しかったです。オリンピック期間中にコロンビアの選手を応援する気持ちになりました。」
- オリジナルパンの商品開発と販売実践
- デザイナー川島有美子氏の講義を受け制作したポスターによるマーケティング実践
- ・中学生を対象とした体験会や展示会による広報活動

7実践において 工夫した点 (事業の特色)

- ・他国の食文化を取り入れた商品開発を実践させるために、事前に調べ学習を取り入れ食文化を学び、本校にて開発した商品の試食アンケートなどのマーケティング調査を実施させた。また、持続可能な商品にするために SDGs の目標12の「つくる責任・つかう責任」の意味を考えさせ、実習において意識させ取り組ませた。
- 「世界のおもてなし料理プロジェクト試食会」ではスペイン語で説明ができないため、事前に横断幕を作成し、おもてなしの小、コロンビア国を応援していることなど、思いを伝えた。
- ・商品開発では生徒が栽培した生産物を一部使用、ポスター制作では生徒が商品開発したパンの写真を使用した。
- 3授業「総合実習」「食品製造」「食品流通」で連携した。

8主な課題等

- 十分な時間の確保が難しかったため、満足いく取り組みができない生徒がいた。
- 行動規制があり、交流会に参加できる生徒が限られてしまったことが残念だった。
- ・コロナ禍での販売会の購入者は生徒職員、体験会や展示会は 本校を受験検討中の中学生に限られたため、地域の方の反応を 見ることはできなかった。

9来年度以降の実施予定

- プロ講師によるデザインについての演習を実施したい。
- •「杉農梨くるみパン」を発展させた新しい商品をコロンビア国 の皆様に提供したい。
- ・実施対象者の来年度授業「総合実習」「課題研究」「食品流通」で今回の経験を生かした授業展開としたい。